身体に障がいのある人求む俳優募集

すっごい演劇アートプロジェクトでは、障がいのある人にさまざまな形で芸術にふれる機会を提供してきました。今回は身体に障がいのある人を中心に演劇を創っていく取り組みを行っています。
2015 年 6 月の福岡公演に引き続き、2016 年は大阪・横浜とツアーが決定いたしました。この公演に出演する俳優を募集します。演劇の経験は問いません。
是非このチャンスにチャレンジしてみませんか？

［応募条件］

- 身体に障がいのある人
- 15 歳以上
- 稽古に参加できる方（9 月のうち 20 日間程度を調整します）
- ツアー日程に参加できる方（9/27～10/9）
- 出演料はありません

※未成年者は、保護者の承諾を得た上で応募して下さい。

［選考方法］

1 次（書類選考）

応募〆切 6/22（水）（6 月末日までに合否をお知らせします。）
申込方法は裏面をご覧下さい。

2 次（オーディション）

1 次選考を通過された方にご案内いたします。
7/23（土）、24（日）の 2 日間行います。
場所：九州大学大橋サテライト（福岡市南区大橋 1 丁目 3-27）
時間：7/23、7/24 の両日 13:00～20:00 のうち 2 時間程度
内容：7/23（土）　台詞オーディション
　　7/24（日）　創作オーディション

※審査についてお答えすることはできません。ご了承下さい。

脚本・演出　倉品淳子（山の手事情社）

劇団山の手事情社所属。俳優、演出家。他に音楽家、ダンサーらとのユニット「門限ズ」観客参加型ユニット「あなざ事情団」のメンバー。1990 年より俳優として劇団山の手事情社にて舞台表現を追求する傍ら、演劇の可能性を求めインプロや、音楽家など他ジャンルとのコラボレーションにも活動の場を広げる。スイス、ドイツ、ポーランド、ルーマニア、韓国など海外での公演も多数。2004 年頃から演出活動開始。演出の代表作品「ひかりごけ」（韓国大田市演劇祭参加作品）、「十年音泉」（えずこホール十周年記念）「よろぼし」（主催：明治安田生命エイブル・アート・ジャパン）2007 年より継続的に、えずこシアターの定期公演を演出。「ひかりごけ」「よろぼし」では、60 歳以上の女性の特異な身体性と精神性に興味を持ち、一般公募の上彼らを俳優として起用した。
2003 年からイギリスの聾の演出家ジェニーシーレイと交流を持ち、2011 年　彼女の演出する第 11 回全国障害者芸術・文化祭　埼玉大会演劇公演「R & J」（ロミオとジュリエット）において、演出助手を務める。他に、小・中学校など教育現場でのワークショップも多数。2012 年からは桜美林大学講師を務める。

主催　認定NPO法人ニコちゃんの会
後援　福岡市 / 福岡市文化芸術振興財団
協力　九州大学 田北雅裕研究室

TOOTH FAIRY　Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

この事業は、歯科医師によるチャリティ活動 TOOTH FAIRY（トゥースフェアリー）の支援により行われます